

満天星

(ドウダンツツジ)

第 45 号

発行 北設楽中高一貫教育推進委員会
(愛知県立田口高等学校内)
電話 0536-62-0575
FAX 0536-62-1534
発行日 令和8年9月吉日

「北設の明るい未来と 子供たちの夢を叶える教育」

北設楽中高一貫教育推進委員長
愛知県立田口高等学校長 峯田 絵美子



今年度は、連携3中学校からの進学者13名を含む、普通科9名、林業科10名の新入生を迎え、全校生徒61名で教育活動をスタートさせました。今年度も「一人ひとりを大切に」をモットーに教職員が一丸となって生徒の学校生活の充実と進路実現の支援をするために取り組んでいます。

北設楽の連携型中高一貫教育は今年で23年目を迎えます。これまでの連携教育の充実と発展に尽力された教育関係者と保護者及び地域の皆様の御理解と御支援の賜物であり、心より感謝申し上げますとともに、今後は、生徒数の減少や時代のニーズに応じた教育の在り方にしっかりと焦点を当て、より良い中高一貫教育の実践に向けて、新たな見直し・改善が進めていくことが求められています。

4月からの約半年間においては、交流授業(英語・数学)や学校行事、部活動交流(軟式野球、卓球)等、たくさんの活発な連携教育活動を実施することができましたが、昨年8月新たに行った、林業科の施設見学や木材加工の体験(連携3中学校の1年生を対象)は異常な暑さによる安全対策のため、今年度は中止としました。今後は、中学生の早い時期に希望生徒を対象に林業科の特色ある学びを理解・体験してもらうとともに、より良い高校選択につなげられる企画を模索していきます。

文化祭については、昨年に引き続き土曜日(10月31日)に開催します。連携3中学校の合唱披露や地域の方が作製した作品の展示をさらに充実させるため、準備の段階から中学校と地域と連携し、盛り上げていきたいと考えています。

これらの活動の様子については、学校ホームページやSNS(InstagramやYouTube等)を活用して随時、情報発信しています。普段の授業風景も含めて、多くの皆様に今の田口高校も知っていただくために、積極的に更新していきますので、是非御期待ください。

生徒を取り巻く社会は、ますます予測不可能な状況に変化していきます。その中で夢を抱き、叶えるためには、「自分の考え・判断に自信をもち、自分を信じて挑戦する力」を身につけることが必要です。そのためには、学校現場が今求める支援を明確にし、地域の方々に応援していただくことが必須です。田口高校は、中高一貫教育やコミュニティ・スクールの取組を通じて、今後も子供たちの輝く姿を北設の明るい未来に重ねて、北設の発展とともに全員が主役になれる教育活動を推進してまいります。

今後も、中高一貫教育に対し、保護者の皆様や地域をはじめとした関係者の皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。



田口高HP



田口高 YouTube



田口高
インスタグラム

各中学校と田口高校とのつながり

郡内の3中学校では、田口高校との魅力ある連携プログラムを開催しています。
各校の特色がキラリと光るプログラム。どのような活動でしょうか？

設楽中学校

田口高校生による出張授業



設楽中学校では、6月25日(木)に校長先生をお招きした進路説明会を行い、校風や進路実績についてお話をいただきました。また、29日(月)には、新たな試みとして卒業生を招き生徒目線でのリアルな学校生活や魅力を直接語っていただきました。参加した生徒からは「生徒側の考えが聞けて参考になり、学校のイメージが変わった。」「他校との違いや田口高だからこそできる強みを知ることができた。進路選択にいかしたい。」といった声があがり、先輩の体験談にとても刺激を受けたことが分かりました。

東栄中学校

木育教室でつながる 田口高校と東栄町のすてきな魅力



東栄中学校では、体験を通して林業や森林の役割を学ぶ「木育教室」を実施しています。本年度は「とうえい木の駅実行委員会」や「東栄町森林組合」に加え、田口高校林業科の取り組みも紹介していただきました。

田口高校林業科は、6年連続農業鑑定競技会で県大会最優秀賞を受賞し、全国大会に出場していることや、ドローンやシミュレーターを活用した「スマート林業」の学習をしていることが分かりました。

生徒たちは、林業に携わる人々の思いや最新技術に触れることにより、新たな発見を得るとともに、「東栄町の良さを改めて知ることができた。」と感想を語りました。

豊根中学校

湯～らんど清流祭 今年も田口高校へ出店！



昨年、田口高校文化祭に出店し、大盛況だった豊根中。もちろん今年も出店します！

今年のテーマは「You know Toyone」。「豊根村を知ってる？」と聞くと「知ってるよ！」と返ってくる村にしたい、「湯の豊根村」、「有能な豊根村」を広めたいという思いが込められています。

昨年度大好評だった企画をイノベーション。バスボムに村のマスコットキャラクター・ポンタをかけ合わせたり、村の木々を使ったポップリやキーホルダー作りをしたりと、楽しい企画が盛りだくさん！お楽しみに！